

## 教員公募要項（日英通訳・翻訳）

<b>1. 職名及び員数</b>	特任講師（テニユア・トラック教員） 1名 （本学総合国際学研究院のテニユア・トラック制規程は、下記URLを参照してください。） <a href="http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakukenkyuuin_tenured-track_kitei.pdf">http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_90_17daigakuin_sougoukokusaigakukenkyuuin_tenured-track_kitei.pdf</a>
<b>2. 所属</b>	世界言語社会教育センター
<b>3. 担当予定科目</b>	(1) 大学院総合国際学研究科博士前期課程世界言語社会専攻・言語文化コースの科目 (2) 学部の担当予定科目は、以下のとおりです。 ・世界教養プログラム科目（基礎演習、世界教養科目、地域言語（英語）など） ・言語文化学部専修プログラム科目（導入科目、概論科目、選択科目など） その他、年度によって必要な科目ないしはリレー講義の一部
<b>4. 専門分野</b>	日英通訳・翻訳
<b>5. 応募資格</b>	専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。 1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有し、（採用予定日までに取得する見込みの方を含む。）研究上の顕著な業績を有する方、もしくは、それと同等以上の研究上の業績を有する方 2) 英語の高度な運用能力のある方 3) 通訳の十分な実務経験のある方 4) 国籍は問いませんが、日本語で講義ができ、かつ日本語で支障なく校務を行なうことができる方で、必要に応じて英語でも講義ができる方 5) 本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方
<b>6. 採用予定日</b>	2019年(平成31年) 4月1日
<b>7. 任期</b>	採用日から4年間 4年目に行われる審査においてテニユアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニユアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長1年間任期を延長することができます。
<b>8. 待遇</b>	(1) 給与は、年俸制によります。 (2) 勤務形態は、1日7時間45分を労働時間とみなす専門業務型裁量労働制を適用します。 その他の就業条件については、国立大学法人東京外国語大学の規則及び関連規定に従うこととなります。
<b>9. 提出書類</b>	以下の全ての書類を日本語または英語で作成し、応募期限までに送付先へ提出してください。 1) 履歴書（本学所定様式「履歴書」）1通 2) 通訳・翻訳の実績一覧（様式は自由）1通 ・通訳については逐次、同時の別を明記すること 3) 研究教育業績一覧（本学所定様式「研究教育業績一覧」）1通 4) 主要研究業績 3点各2部 ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限りません。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博士の学位を有している方は、必ず博士論文（博士論文を基にした出版物を含む。）を含めてください。</li> <li>・主要業績の提出方法は、次のとおりとします。 オリジナル1部+A4判またはB4判のコピー（製本されていないもの）1部</li> <li>・選考の過程で、追加提出を求めることがあります。</li> </ul> <p>5) 主要研究業績の概要（本学所定様式「<u>主要研究業績の概要</u>」1枚程度）3点各1部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記3)の主要業績3点それぞれについて記述してください。</li> </ul> <p>6) これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画（本学所定様式「<u>これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画</u>」2枚以内）1部</p> <p>7) 本学の教育研究及び業務に携わるにあたっての抱負（A4判横書き 様式自由（日本語）1,000字程度、英語の場合は400語程度）1通</p> <p>8) 応募者の人物及び学術的能力についてよく知る人2名（ただし、本学関係者を除く。）からの推薦状（様式自由、厳封のこと）</p> <p>9) 応募書（本学所定様式「<u>応募書</u>」）1通</p> <p>なお、以下の点にご留意ください。</p> <p>(1) 提出書類は、応募者に返却しませんのであらかじめご了承ください。</p> <p>(2) 提出書類のうち本学所定様式のもの、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。</p> <p style="text-align: center;"><a href="http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html">http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html</a></p>
<b>10. 応募期限</b>	2018年(平成30年) 7月30日(月) 必着
<b>11. 送付先</b>	<p>東京外国語大学 学務部研究院事務課 〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 電話 042-330-5555</p> <p>(封筒に「日英通訳・翻訳」と朱書きで明記し、書留郵便または宅配便で送付してください。持込不可。)</p>
<b>12. 選考方法</b>	<p>(1) 選考は、書類審査及び面接により行います。</p> <p>(2) 面接は書類審査合格者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。海外在住者に対しては、インターネットを活用したビデオ通話システムによる面接を実施することもできます。</p> <p>(3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス等の提出をお願いする場合があります。</p> <p>(4) 面接では、模擬授業の実施をお願いする場合があります。</p> <p>(5) 面接は、9月上旬から9月中旬頃に実施する予定です。</p> <p>(6) 最終候補者に対しては、10月下旬頃に、本学役員による面接を実施します。</p>
<b>13. 連絡先</b>	<p>東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授・言語文化部門長 吉本秀之 E-mail : <a href="mailto:gs-jinji1802@tufs.ac.jp">gs-jinji1802@tufs.ac.jp</a> FAX : 042-330-5530 (お問合せは上記宛 E-mail または FAX でお願いします。)</p>
<b>14. その他</b>	<p>(1) 採用の日から6ヶ月間は試用期間となります。</p> <p>(2) 3. 担当予定科目には、旧学部（外国語学部）で担当する科目が含まれています。</p> <p>(3) 本学ホームページ「<a href="http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/overview/">大学案内</a>」に掲載の「理念と構想」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;"><a href="http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/overview/">http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/overview/</a></p>